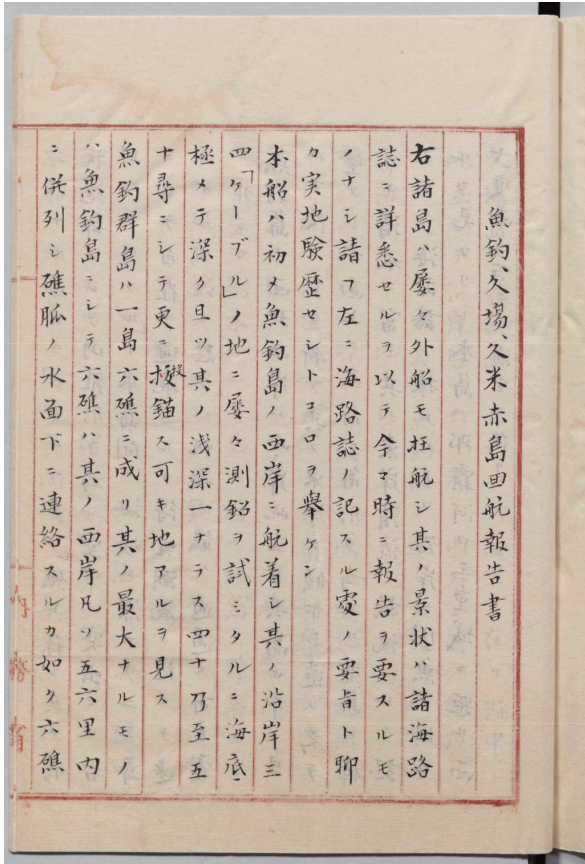


時代区分Ⅱ (1)-①1885年に沖縄県が実施した尖閣諸島の調査報告書

沖縄県が調査時に傭船した出雲丸船長による報告書

No.4 魚釣、久場、久米赤島回航報告書[写]

報H27/P7 1885年(明治18年)11月2日



所蔵:国立公文書館

資料概要

尖閣諸島の領土編入(1895年)の10年前、沖縄県が実施した現地調査の際に提出された、沖縄県が雇用した日本郵船会社の出雲丸船長である林鶴松による尖閣諸島の回航報告書(写)。同諸島はこれまで外国船にも度々観測され、各水路誌にも詳述されているとし、水路誌中の尖閣諸島における記述を紹介しながら、実地調査において同船長が確認した事項を併せて記載している。

内務省野紙。

内容見本

魚釣、久場、久米赤島回航報告書

(略)本船ハ初メ魚釣島ノ西岸ニ航着シ其ノ沿岸三四「ケーブル」ノ地ニ屢々測鉛ヲ試ミタルニ海底極メテ深ク(略)

作成年月日	1885年(明治18年)11月2日
編著者	日本郵船会社出雲丸船長林鶴松
発行者	-
収録誌	「沖縄県ト清国福州トノ間ニ散在スル無人島ヘ国標建設ノ件」『公文別録・内務省・明治十五年～明治十八年・第四巻・明治十八年』
言語	日本語
媒体種別	紙
公開有無	有
所蔵機関	国立公文書館
利用方法	国立公文書館で利用手続きを行う